

Population 人のうごき (福智町の人口)

●人口 22,422人
前月比+8人
前年比-273人
男性↑10,660人
女性↑11,762人
転入63人・転出37人
出生13人・死亡31人
●世帯 11,209世帯
前月比+17世帯
前年比+16世帯
※令和2年10月1日現在(住民基本台帳人口)



お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
市電はひかえさせていただきます

Tax おさめて安心 (税の納期限)

●国民健康保険税 [5期] 11月30日 〆

Event テクホー net (近隣の催し)

【香春町】宮原コスモス園 (採銅所4441付近)
花の見頃 ▶ 11月上旬まで

約4ヘクタールの田んぼに咲き誇る約150万本のコスモスで秋を満喫ください。
園 香春町役場 産業振興課 ☎32-8406

【田川市】企画展「三井田川鉱業所と地域社会」

11月23日 〆まで (田川市石炭・歴史博物館)
山本作兵衛さんが描いた約30点の作品を元に、三井田川鉱業所について迫ります。
園 田川市石炭・歴史博物館 ☎44-5745



Medical health

保健の掲示板
11月16日から12月15日までの保健事業日程

- 11月25日 〆【7~8か月児健診】
7か月~8か月児を対象 (個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- 12月4日 〆【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:30~15:30
- 12月9日 〆【4~5か月児健診】
4か月~5か月児を対象 (個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- 〆 コスモス保健センター ☎28-9500
※新型コロナウイルスの状況により変更する場合があります。

Information

【新しい生活様式に添った利用制限にご協力ください】
トレーニングルーム利用再開について

新型コロナ対策で休業していたトレーニングルームの利用を再開しました。安全のため、入室は同時間内に最大8人まで、使用時間は1人当たり1日60分まで、利用を町内在住者に限定するなど、諸条件を設定しています。今後の感染状況により、再度利用中止となる場合があります。詳しくは、町公式HPをご覧ください。

- 営業時間について
平日▶9時~12時 (最終受付11時まで)、
13時~16時30分 (最終受付15時30分まで)
※受付開始は、午前・午後の利用開始時刻の5分前から。
※当面の間、平日夜間と土日祝日、年末年始は休業します。

- 利用の注意
・更衣室は使用禁止のため、運動服でご来館ください。
・ご利用前に連絡先と当日の体調の確認を行います。
・入室後、手指消毒または手洗いを行ってください。
・運動時は、必ずマスク着用してください。
・他の利用者との距離をとってください。
・会話や接触は極力控えてください。
・運動器具の使用後は、接触部の消毒をお願いします。

- 利用をご遠慮いただくかた
・入室時の検温で、37.5℃以上または平熱より高い人。
・町公式HPで公開中の「新型コロナウイルス感染症チェックリスト」に1つでも該当する人。
※リストは、こちらからご確認ください▶

〆 コスモス保健センター ☎28-9500



HEALTH INFORMATION

保健師だより No.142
園コスモス保健センター
☎28-9500

今年冬は、新型コロナウイルス感染症対策に加えて、「インフルエンザ」の予防もしっかりと対策しましょう。
病気が知らずの冬を過ぎましょう。
インフルエンザを予防して、

POINT 流行前の早めの準備が重要

1 予防接種

予防接種は感染予防に有効で、発症時の重症化も防ぐことができます。ワクチンの効果は接種後、2週間頃から約5か月持続します。

POINT こまめに行い、感染予防

2 うがい・手洗い

感染原因となるウイルス除去には、うがいと手洗いが有効です。石けんと流水で約30秒間、手の甲指の間・手首までしっかり洗いましょう。また、アルコール消毒も有効です。

POINT 自分と周囲を守るエチケット

3 マスク着用

せきやくしゃみで感染を広げないために、マスクをつけましょう。マスクはのどの湿気を保ち、ウイルスの進入も防ぎます。鼻・口・あごを覆うように正しく着用しましょう。

POINT 流行前の早めの準備が重要

4 密を避ける

人ごみへの外出は控えましょう。やむを得ず外出する場合は、マスクを着け、人との距離を2m以上保ちましょう。

POINT 普段の習慣から行う感染予防

5 基礎体力

外出自粛等でたまった過剰なストレスは病気の元。体の抵抗力を高めるため、十分な睡眠と休養、バランスのよい食事をこころがけましょう。

POINT もしかして、と思ったら

6 病院を受診

抗インフルエンザ薬は発症48時間以降は効き目が下がります。流行期に突然高熱や全身倦怠感などの症状が出たら、医療機関へ連絡し指示に従って受診しましょう。高齢者の場合は症状が出にくい場合があるので要注意です。

インフルエンザは、気温20度以下、湿度20%程度の寒くて乾燥した環境を好むため、日本では、例年12月から3月頃にかけて流行します。感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」の2通り。感染した人のくしゃみや咳、唾などの飛沫と一緒に放出されたウイルスを鼻や口から吸い込むことで

感染する「飛沫感染」。そして、ウイルスが付いたドアノブやスイッチなどに触れ、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることで粘膜から感染する「接触感染」に分けられます。その症状は、風邪とは違い、高熱や鼻水、のどの痛み、せき、関節痛などの全身症状があります。強い感染力が特徴

で、乳幼児から高齢者まで誰もが感染する可能性があります。重症化すると肺炎やインフルエンザ脳症などの合併症を引き起こすこともあるのです。まずは、「かからない」そして「うつさない」ことが重要なポイント。次のインフルエンザを予防する6つの予防策でしっかり感染を防ぎましょう。

「うつさない」ことが重要なポイント。次のインフルエンザを予防する6つの予防策でしっかり感染を防ぎましょう。

「うつさない」ことが重要なポイント。次のインフルエンザを予防する6つの予防策でしっかり感染を防ぎましょう。

